



相知小学校だより No.25

令和元年12月23日(月) 文責: 大石 文枝



学校教育目標

一人ひとりを大切に、主体的に、考え、みんなで話し合い、行動する子ども

2学期もご支援ありがとうございました

1年のうちで一番長い2学期が終わりました。保護者や地域の皆様に支えられて、今学期も無事に終わることができました。思い返せば、2学期のスタートは、残暑厳しい時期からのスタートでした。2学期は、修学旅行や秋のバス旅行、学童美術展に平和集会や人権集会等様々な行事があり、子供たちは、それら一つ一つを経験する中で、大きく成長しました。

年が明けて、新学期になると残り3か月で新しい学年へと進級することになります。この冬休みにできることと新学年に向けて3学期に頑張ることについてしっかりと意識を向けさせたいと思っています。

冬休みは、2週間あります。年末年始を迎え、大掃除を手伝ったりお料理を一緒に作ったりとそれぞれのご家庭でできることがたくさんあると思います。家族の一員として、できることにはトライさせて、できたことは大いに褒めて育ててほしいと願っています。

保護者、地域の皆様、これから寒さが一段と厳しくなってきます。健康にご注意いただき、新しい年をお迎えください。お世話になりました。



冬休みの過ごし方

1 健康に注意して過ごしましょう

12月に入り、相知小でもインフルエンザの罹患者が出ています。県内の学校では、学級閉鎖をしなければならない状況もあったようです。年末年始は、人が多く移動します。外出をしたらこまめな手洗い等の励行とマスクの着用をお勧めします。

2 出された家庭学習には、きちんと取り組もう

3学期は、本当にあつという間に終わってしまいます。2学期の学習を振り返って自分の苦手なところは後回しにせずしっかりと復習をして、解けるようにしておきましょう。そのためには、まずは冬休みの宿題にきちんと取り組ませてください。

3 お金や物を大切にすることを育てましょう

冬休みは、子供にとって楽しみにしているイベントがあります。クリスマスにプレゼントをもらったりお正月にお年玉をもらったりするのが、今や当然のような世の中になっています。だからこそ、この機会を生かして、お金や物のありがたさや有意義な使い方について子供と話し合ってみてはどうでしょうか。お金やプレゼントは、どこからか降ってくるものではありません。もちろん子供の夢を壊すようなことは、しなくてよいのですが、お金や物を大切にすることは育てていきたいものだと思います。

★読書に親しんで・・・★



2学期に頑張ったことの一つが読書です。朝の「くっすんタイム」には、静かに読書に取り組み、本に読み浸る子供たちの様子が印象的でした。また、図書館祭りもありました。2学期の図書館祭りのテーマは、「縁日のような図書館祭り」でした。図書委員会の子供たちが「くじ引き、射的、輪投げ、しおりづくり」等工夫を凝らしたイベントを考えてくれましたので、普段は図書館へ行くことの少ない子供たちもたくさん参加して、図書館の中は大盛況でした。他にも、ブラックパネルシアターも人気でした。ブラックライトを当てると絵が光って見えて、わくわく感があって好評でした。図書委員さんは、下級生にもとても優しく親切で、それを見て下級生も育ち、いい相知小の伝統が築かれていくのだと思いました。

12月13日現在で、全校での今年度の総貸出冊数は、17,496冊です。一人平均61冊です。個人的には、4の1の女児の194冊が一番でした。続いてまたまた4の1の女児の193冊、次は6の1の女児の184冊、その次は3の1の女児の173冊です。もちろん学年によって読む本の厚さが違うでしょうから、冊数だけが大事なのではありません。ただ言えるのは、それだけの多くの冊数、本を借りたということは、図書館によく通い、手元に本を置いて読書に親しんでいるということです。それは、素晴らしいこと、称賛に値することだと思います。

冬休みも多くの本を読んで、本の楽しさを感じてほしいと思います。

★1年生昔あそび（羽子板、こま回し）★

先日、1年生が羽子板とこま回しをやっているところにお邪魔しました。今は、あまり馴染みのない遊びですが、1年生はみんなコツをつかむのが早くて、楽しそうに遊んでいました。私も、こま回しにチャレンジしましたが、紐を巻くのにも苦労しました。巻き終わろうというときに、スルっと外れてしまいます。やっとのことで巻き終わり、勢いよくこまを放っても、回りません。ころころと地面を転がっていただけです。1年生から「校長先生、紐を最後に手前に引かなくちゃダメだよ！」とアドバイスをもらいましたが、最後まで回りませんでした。「また、今度一緒にしょうね。」と言って別れました。いろいろな体験をして心も体も大きくなっている1年生です。



★2年生「みんなで使う町の施設」の学習★

2年生は生活科で「みんなで使う町の施設」という学習があります。町探検は、個人経営のお店等を班に分かれて見て回ったのですが、今度は公共の施設である「相知郵便局と相知図書館」をみんなで訪問させていただきました。この学習では、町の公共施設について知ること自分たちの住む町のよさに気づくとともに、町に親しみをもつことも目的の一つです。

相知図書館では、施設の中を見学するだけでなく、職員の方から読み聞かせもしていただきました。相知町のよさをまた一つ発見した2年生です。



みんなの表彰コーナー

○（社会を明るくする運動作文コンテスト）入選 6年 女児